

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」宇都宮校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	法令を遵守したスペースを確保しています
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	法令に必要とされる配置数に加え、指導員 1 名以上（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	玄関先の段差で児童や保護者の躓きが多く見られ、プレートを置いて注意を促す等の配慮をしています。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	全職員で定期的に行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	年に 1 度実施しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	1	当社 HP で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	現在は、利用者・社内・(財)発達支援研究所の 3 者評価となっております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	1 か月の初任者研修を実施し、その後も内部研修や外部研修に参加しております。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	定期的話し合いの場を設け、統一したアセスメントシートを使用しています。 保護者からの情報を基に個別支援計画書を策定しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	定期的話し合いの場を設け、統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	定期的話し合いの場を設け、全職員での立案を行っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	お子様の特性に合わせて楽しく学べるよう指導環境を作っています。 指導員を固定ではなくローテーションすることで、多方面の観点から提供しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0	保護者からの情報を基に個別支援計画書を策定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	集団(社会)に馴染めるよう、保護者からの情報を基に個別支援計画書を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	0	定期的に行っているが毎回行うことは難しいが、注意すべき点、留意すべきことを連絡し合っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	毎回行うことは難しいが定期的に行っています。

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	都度記録を書き、支援前の確認を行っています。
----	--	---	---	---	------------------------

	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	定期的実施しております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	0	0	保護者からの情報を基に個別支援計画書を策定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	お子様の支援について担当制は取っていませんが、会議に児童発達支援管理責任者が参画し、全職員がお子様の状態を把握しチームでの支援を展開しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	保護者から共有の希望がある児童のみ実施しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	3	該当児がおらず未実施。 医療スタッフがいない為、主治医等の意見を確認した上で、慎重に判断していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	2	連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。 保護者の希望がない為、未実施です。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	2	連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。 保護者の希望がない為、未実施です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	専門機関との連携の機会はありませんが、研修への参加をしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	地域交流については、限られた指導時間内の中で実施が難しいことから、利用者全員に画一的に実施することはしていません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	4	栃木県では参加する機会の提供がありません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	支援の前後に毎回実施しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	保護者からの相談がある場合や相談支援専門員から依頼があった場合、家庭での対応方法について情報提供・アドバイスをしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時と変更の生じた時に随時説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	適時、実施しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	1	保護者間の連携の機会を少しずつ提供している状況で、全保護者への提供は出来ていません。 現在模索中。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	規定に沿って、迅速丁寧な対応を心掛けています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	定期的に校舎のブログで発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。支援時も出来る範囲で配慮することを心掛けています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	職員間で話し合い、必要な配慮を心掛けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	2	地域交流については、限られた指導時間内の中で実施が難しいことから、利用者全員に画一的に実施することはしておりません。イベントの無料参加をブログで知らせています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	紙面、口頭にて契約時に伝えておりますが、保護者の周知には至っておりません。保護者への周知を実施していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2	0	月に1度の訓練を実施しておりますが、児童を交えての訓練を行っておりません。保護者了承の上、実施していきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	2	該当児がない為、実施しておりません。 対象児が利用された場合には、保護者了承の上、適切な対応をさせていただきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	0	3	該当児がない為、実施しておりません。 対象児が利用された場合には、保護者に確認の上、適切な対応をさせていただきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	自校舎・他校舎の事例を共有し、研修を行っております。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」宇都宮校 保護者等数（児童数）12 回収数 11 割合 91%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3	0	幼児と小学生が一緒に利用時は、もう少し広いと声が気にならないで済むか…法令を遵守したスペースを確保していることを説明していきます。他児の声が気になる場合は出来る配慮をさせて頂くとともに、ご理解を頂けるよう話し合っていく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	0	1時間に3名の定員と聞いているので、3名のスタッフがいればOKか？専門性の判断は、スタッフの入れ替わりがあり不明…法令に必要とされる配置数に加え、指導員1名加配で配置していることを説明していきます。職員の入れ替わりがあってもサービスの提供内容に差が付かないよう支援の質の向上を心掛けています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	11	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	9	2	0	子どもの特性上、同じでも仕方ないか…お子様の様子や特性に合わせてサービスを提供させていただく事を心がけております。今後も支援の質の向上に努めてまいります。供の希望に沿い、学習を加えて頂けている
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	4	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	きめ細かな毎回の説明をして下さる。毎回でなくてもよいと思うこともある…今回のご意見を頂き、保護者様の思いを知ることができました。適切な対応を心掛けていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	0	場所を設けて頂いて、親との面談をゆっくりする時もあるといい…保護者様から希望があれば適時実施しておりますが、全保護者とどのように面談の機会を設けていくか検討中です。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	1	場は設定して頂いているが、保護者の勉強会のような場があってもよいのではないかとと思う…現在検討しております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2	0	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	4	1	不明…職員の訓練は月に1度実施していますが、お子様を交えての訓練の機会が作れていない為、保護者の同意を得て実施していきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	より個別に対応して頂き、配慮を心より感謝します…今後も良い支援が提供できるように心掛けていきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。